

< 本件 2 枚 >

**被災地復興のボランティア活動を単位認定  
教養特別講義「ボランティア活動」を今年も開講  
【防災、地域医療政策、精神看護など専門の教員を配置した、学生指導体制を確立】**

摂南大学（学長：今井光規）は、東日本大震災による甚大なる被害や記録的な雨量による水害に際して、「地域の復興の力になりたい」という学生の思いを尊重し、所定の条件により被災地復興のボランティア活動に参加した学生に単位を認定する教養特別講義「ボランティア活動」を昨年度に引き続き開講します。

昨年は4人が履修し、夏季休暇期間を利用して岩手県や宮城県にあるボランティアセンターなどを拠点に、瓦礫処理、住居の清掃活動、側溝の泥出し、救援物資の仕分けなどを実施しました。11月に行われた報告会では、履修生4人のほか、授業等とは関係なく支援活動に参加した5人がボランティア体験などを報告。現地の方との触れ合いを通じて、「現地の状況を伝えることが私たちの役目である」、「この支援活動を決して風化させてはいけい」という言葉を一様に語るのを受け、同大学では本取り組みの継続を検討してきました。

そこで今年度もこの講座の受講生を募集したところ、11人の参加希望があり開講する運びとなりました。活動地域は東日本大震災被災地のほかに関西地区の水害の被災地も対象にしています。

つきましては、下記のとおり受講生のためのガイダンス（事前指導）の開催日時と受講条件などの概要（別紙）をお知らせいたしますので、今後の取り組みを取材いただければと存じます。何卒よろしくお願いいたします。

教養特別講義「ボランティア活動」ガイダンス

日 時： 2012年7月26日（木）18：30～

参加学生： 11人（予定）

場 所： 摂南大学寝屋川キャンパス 5号館 3階 533A教室

【京阪本線寝屋川市駅（西3番乗り場）から京阪バスで約15分、摂南大学下車】

【お問い合わせ先】

摂南大学教務部教務課（担当：喜多）

〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町 17-8 TEL.072-839-9106

【本件発信部署・取材のお申し込み先】

学校法人 常翔学園 広報室（担当：油井、木村）TEL.06-6954-4026

## 学生ボランティア派遣に関する概要

### 【受講について】

認定科目：教養特別講義「ボランティア活動」(2単位)

認定条件：10日間の活動と事前学習(指導)2回、事後報告1回

対象学生：法学部、外国語学部、経済学部、経営学部、理工学部、薬学部の3年次生以上

受講条件：出願時に80単位以上を取得し、かつ前期までに100単位以上取得見込みであること  
希望学生に志望書を提出させ、面接選考を行う

派遣期間：2012年8月11日～9月10日の間で10日間  
以降の派遣については改めて検討

### 【責任体制】

「摂南大学東日本大震災ボランティアプロジェクト」

プロジェクト責任者：太田義器教務部長

派遣学生指導者：池内淳子准教授(理工学部建築学科)専門=防災工学、災害医療  
田井義人准教授(経済学部経済学科)専門=地域医療政策  
眞野祥子准教授(看護学部看護学科)専門=精神看護学

地域連携協力者：福田市朗教授(経営学部経営情報学科)専門=認知心理

### 【活動について】

活動場所：岩手県、宮城県など

受入機関：各地のボランティアセンター

活動内容：瓦礫処理、個人宅の清掃活動、側溝の泥出し、救援物資の仕分け、物資の配布  
など、その他受け入れボランティアセンターと協議

以上